

一般社団法人Com aqua設立記念シンポジウム
2014年1月26日

堀川に水が流れるまでの軌跡（奇跡）
～地域資源（ランドマーク・堀川）を
活かしたまちづくり～

堀川と堀川通りを美しくする会
吉川哲雄



夢の模索

昭和60年～
平成10年

**夢の実現に
向けて**

平成11年～20年

夢の継続

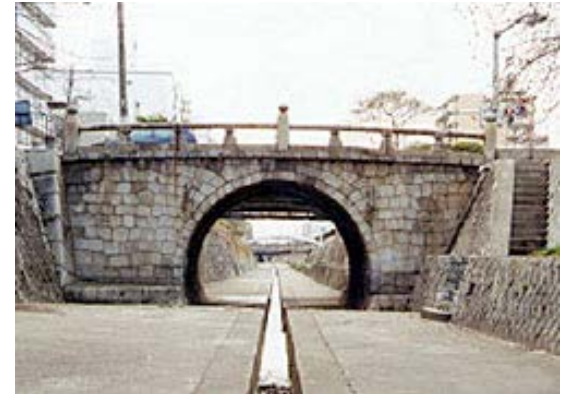
平成21年～

堀川



夢の模索

- 「堀川と堀川通りを美しくする会」発足(昭和60年4月)
 - 堀川通りに面する23学区, 堀川商店街協同組合, 京都堀川ライオンズクラブ
 - 会員総数1,000人
 - 当初は清掃活動中心
- 「堀川に水をとりのどす」に出会う(昭和60年6月)
 - 「京都 あしたへの提言」に掲載
- 堀川に清流を復活させる取組みスタート(平成6)
 - オレゴン大学堀川修景構想に触発
 - 京都府建設業協会と協力



夢の模索 続き

- 防火用水の確保が課題に(平成7年1月)
 - 阪神・淡路大震災の経験
- 「堀川の水辺空間の整備と堀川通りの再整備に係る要望書」提出(平成9年1月)
 - 京都市長宛に提出
- 「仮設堀川」への導水(平成10年5月)
 - グリーンベルト(堀川上立売上る)
 - 西陣学区まちづくりイベント「第3回西陣わっしょい」の一環
 - 京都府建設業協会青年部・京都市消防局の協力

夢の実現に向けて

- 「京の川再生検討委員会」の「山紫水明のまちづくり」提言（平成11年6月）
- 「整備構想」構築のためのワークショップ連続開催（平成12年12月～平成13年9月）
 - 82回開催，延べ1,000人が参加
- 「堀川灯籠まつり」（平成12年から）
 - ペットボトル製灯籠によるせせらぎ演出



夢の実現に向けて 続き

- 京都市「堀川水辺環境整備構想」策定(平成14年3月)
- 京都市「水辺環境整備事業」工事着手(平成17年3月)
 - 延長 4.4km
 - 事業費 約18億円
- 「堀川こどもサミット」開催(平成17年3月)
 - 堀川沿川の14小学校の代表が参加
 - 「堀川への夢」を「堀川宣言」として発表



夢の継続

- 「水辺環境整備事業」完了(平成21年3月29日)
 - 通水式・記念イベント開催
 - 水車仮設(一条戻り橋付近) 小水力発電
- シンポジウム「堀川に水がながれた」開催(平成21年5月24日)
- 「堀川さくら祭り」開催(平成22年4月4日)
- 「京の七夕事業」開催(平成22年8月)
 - 小水力発電用水車設置
- 「川から山へ」



夢の継続



堀川整備状況



堀川周辺の美化活動



水車発電実験の様子



堀川Jrサミットの様子

堀川に水が流れるまでの軌跡(奇跡) ～地域資源(ランドマーク・堀川)を活かしたまちづくり～

ご清聴ありがとうございました

WEB版 京都市政報告書

京都力を育み、
「共汗」と「融合」で
進めるまちづくり

サイトマップ

HOME

いのち

環境

区役所

知恵

ひと

刷新

共汗インタビュー

市政の動き

HOME > 共汗インタビュー > 京都の新たな夏の風物詩が誕生

サイト内検索 (Google)

検索

共汗インタビュー

Kyoto City

京の七夕

京都の新たな夏の風物詩が誕生

知恵

ツイートする いいね! 1

堀川と堀川通りを美しくする会会長 吉川 哲雄 さん

京都の新たな夏の風物詩となるべく、平成22年度から
オール京都で作るイベント「京の七夕」を開催しています。



堀川と堀川通りをメイン会場に、京都市内の寺院・神社による夜間特別公開、七夕飾り、ライトアップや竹と光をテーマにしたアート作品の展示など、様々な形で京都の夏の夜を輝かせる「京の七夕」。堀川会場の運営に関わる「堀川と堀川通りを美しくする会」会長・吉川哲雄さんに、お話をうかがいました。

○ 平成22年度に第1回目を開催された時は準備など大変だったのでは？

堀川沿いの地域の小・中学校や幼稚園に協力を仰ぎ、堀川の水の流れを利用して水力発電する水車を作ってもらい、展示することになりました。水車に詳しい立命館大学の先生に教えていただいて、子どもたちに小型水車を9基作ってもらいました。そのほかにも大きいものを1基作り、最後は計10基の水車を一つひとつ堀川に設置しました。



堀川に設置された水車。学校や園によって異なるデザインも楽しみのひとつ

○ 実際に来場したお客さんの反応はいかがでしたか？

第1回目は堀川会場に35万人ほどの方に足を運んでもらい、好評いただきました。改善すべき点はいくつかありますが、これからも「京の七夕」をきっかりに、若い方にも京都の代表的な川に注目してもらって、想いを繋いでいきたいです。いつか、堀川沿いの足元灯をすべて水車による水力発電でまかなえるといいなと夢見ています。



共に活動する安西賢一さん。「堀川沿いの地域の方々は皆さんまちづくりに対する意識が高く、協力的です」